

令和8年度
合否判定の方法及び基準
【生物理工学部】

対象入試制度

令和8年度 総合型選抜入学試験

1. 試験内容

(1) 授業

数学Ⅰの『データの分析』に関する講義

(2) ワークショップ

授業の内容を元に例題に対しグループで取り組む姿勢を評価するためワークショップ

(3) レポート

授業、ワークショップへの取り組みを通じて修得したスキルを評価するためのレポート
課題

2. 合否判定の方法と基準

次の①～④の項目を総合的に判定して合否判定を行っている。
本学部のアドミッション・ポリシーを満たす者を合格とする。

① 出願書類

志望理由書、調査書、志望理由に関する自己アピール資料（任意）による総合判定

② 授業の受講態度

要点の記録や質問等により聴く力・書く力を評価

③ ワークショップに対する取り組み姿勢

議論への参加姿勢やリーダーシップの発揮等により話す力・聴く力・考える力を評価

④ レポートの内容

計算問題・記述式問題に対する解答により読む力・考える力・書く力を評価